

《 小野連携型小中一貫校便りNo.4 R 6/1/15 》

ま　な　び　や

小野の学舎

文責 藤岡市立小学校長 村田仁志猛 (22-2546)
藤岡市立小学校長 大倉 (24-0104)

第4回 学校運営協議会を開催しました

令和5年11月10日（金）、小野小学校にて第4回学校運営協議会を開催しました。今回は、前号でお知らせした「小野連携型小中一貫校における藤岡教育の授業チェックシート」を使って、小学校の授業参観を行いました。各委員からは、以下の点について、ご意見やご感想をいただきました。

【 成果について 】

- ・どの授業、どの教室も先生方の指導に統一感がある。
 - ・「これまで」「ここでは」「このあとは」が定着している。教室の壁に掲示されているのも分かりやすい。
 - ・子供主体の授業になっている。(先生が子どもたちをよく見て、よいやり取りをしている。ICTやタイマーを上手に使っている。)
 - ・子どもたち全員が授業に参加し、よく考えている様子が見て取れた。インプットした知識をアウトプットしているのも、定着を図る良い方法だと感じた。
 - ・板書が分かりやすく構造的で、子どもたちの学びが深まるを感じた。
 - ・どの教室の子どもたちも、楽しそうに授業に臨んでいる姿が印象に残った

【 課題について 】

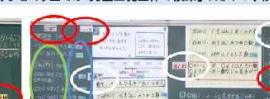
- ・「授業スタンダード」が根付いて、分かりやすかつた。若手の先生方にとって、とてもよい指針になると感じた。ベテランの先生が「授業スタンダード」をどう工夫し、どう発展させていくか、今後も見守っていきたい。
 - ・参観した授業に影響はなかったが、他の教室では先生方がとても忙しそうだった。新聞等で報道されている先生の不足について考えさせられた。

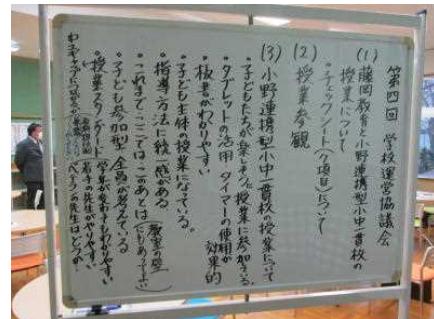
報告 小野小学校創立150周年・小野中学校創立40周年について

今年度、小野小学校は創立150周年、小野中学校は創立40周年を迎えました。国や県の提言により大規模な周年行事は行いませんが、記念に航空写真や児童生徒の集合写真を撮影しました。小・中学校共にこれから紡いでいく歴史の中で、令和5年度の姿を残せたように思います。これまで小・中学校の発展に携わってくださったすべての方々に厚く御礼申し上げます。今後ともよろしくお願ひいたします。

寄付の御礼 区長会様・民生児童委員協議会様より

今年度も小野地区区長会様から、小・中学校それぞれにご寄付をいただきました。また、民生児童委員協議会様からもいただきました。いつも子供たちのために大変ありがとうございます。有効に活用いたします。

小野連携型小中一貫校における藤岡教育の授業 チェックシート	
藤岡教育に従った「小野連携型小中一貫授業スタンダード」を以下の7項目においてチェックしてください。	
・授業作成の留意や授業参観際に活用してください。 ・1時間の中で全てを網羅するが目的ではありません。全ては「児童生徒主体の授業」のための手段です。	
	
<p>1 「これまで」「ここでは」「このあとは」踏まえて課題を解決しているか</p>	<p>8 生徒活動の3機能(自己決定、自己存在感、共感的人間関係)で児童生徒の意欲を高めているか</p>
<p>2 受業の「はじめ」「ひまわり」の提示、授業の終わりにためてを踏まえましたか。そして、振り返りをしていましたか</p>	<p>ネームプレートの活用</p>
<p>3 中心部分「つづながり」で、取り入れているか 〔本日のねらい〕と〔つづながり〕の整合性があるか 〔つづながり〕に対する〔つづながり〕を挑戦してもらう 〔子どもがつながる教員〕で活動する過程の「児童の仕方」を意識する</p>	<p>○自己決定 「問題解決する大事の場面で、自分で決める」 ・自分の力をもつて問題、思考、意思決定をできる ・問題解決できることで、自分たちが楽しそうに決めさせらる</p> <p>○自己存在感 「一人一人が認められ、肯定される」 ・学生一人ひとりが個性を引きだし、認め合はずっと元気を保つ ・誰も一生懸命にやる姿勢を示すと、手も出します</p> <p>○共感的人間関係 「思いやり、理解、互いに努力する」 ・他者に思いやり、理解、互いに努力する ・他者に思いやり、理解、互いに努力する</p>
<p>4 人への丁寧な接遇と利用 ・登場人物への丁寧な接遇と利用 ・専門家への丁寧な接遇と利用 ・専門家に対する道徳な接遇の方法の工夫 等</p>	<p>7 一人一台機器を効率的に活用しているか</p>
<p>5 構造化型指導で、できる子どもを待たせていないか</p>	<p>○本日のねらい、先進的な学習等を考慮し、活用が有効な場面において、一人1台端末で効率的に活用する</p>
<p>6 考えの整理に、板書とノートとICTを効果的に活用しているか</p>	





おのハンモックだより

No.4

地域学校協働本部/コーディネーター R6.1.15 発行



夏、秋とビオトープにボランティアで一緒に行かせていただきました。

行き帰りの道が細く、車が来たときは、端に避けるよう安全を確認しながら行きました。

チノーさんに到着し、季節の虫や植物の違いと一緒に学ぶことができて私もいつの間にか子どもたちと一緒に楽しんでいました。

次回の参加も是非させて頂きたいです。 ○○ ○○



中学校も～ 鍋 調理実習再開です！！ 小学校も～

12月上旬、中学校で調理実習がありました。数年続いたコロナ禍で、学校で調理実習を行うのは初めての中学生たちでした。

自宅とは違った環境や沢山の未経験の作業の中で、ハンバーグとトマトスープを美味しく作り上げた生徒たち！本当に凄いと思いました。準備段階から始まり、次に必要なものは何かを考えながら、班のメンバーと協力して作業し、短時間で試食、片付けまでをこなして、素晴らしいかったです。素直で意欲ある子どもたちはどんなことでも、素早く吸収し、成長していくのだと感じました。

危険のないようにとボランティアとして見守らせていただきましたが、一緒に試食までさせていただき、とても楽しく嬉しかったです。

○○ ○○○



11月22日、5年生の調理実習ボランティアに参加しました。

包丁やお皿、ガスを使うため事故が起きないように注意を払いながらのボランティアでしたが、どの子も丁寧に野菜を切り、火加減が心配な時はすぐに声をかけてくれ、家でも沢山お手伝いしているのを感じました。

お鍋で炊いたご飯と、煮干しからだしを取った味噌汁を、最後は先生やボランティアにも子どもたち自ら振舞い、椅子まで用意してくれました。

優しい子どもたちに癒され、体も心もポカポカになるボランティアでした。

○○○ ○○



♣♣♣おのハンモックではただいま図書ボランティアを募集中です♣♣♣

低学年児童が図書室を利用するときにバーコードの読み取りをする

簡単な内容です。興味のある方は是非左のQRコードから「おのハンモック」グループラインへ連絡をお願いします m(_)_m

